

デバイスコンソールでのIntersightマネージモードデバイスログバンドルの収集

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[解決方法](#)

[結論](#)

[注意事項](#)

はじめに

このドキュメントでは、IMMからデバイスにアクセスできない場合に、Intersightマネージドモード(IMM)のデバイスコンソールからログを収集する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

ファブリックインターコネクタ(FI)、ファブリックエクステンダ、シャーシ、サーバなどのコンポーネントがIntersightから切断され、Cisco TACがIntersightを介して、またはIntersight GUIを介して手動でログをプルできなくなる場合があります。このような場合でも、トラブルシューティングのためにログが必要であり、デバイスコンソールを使用してログを収集する方法もあります。

解決方法

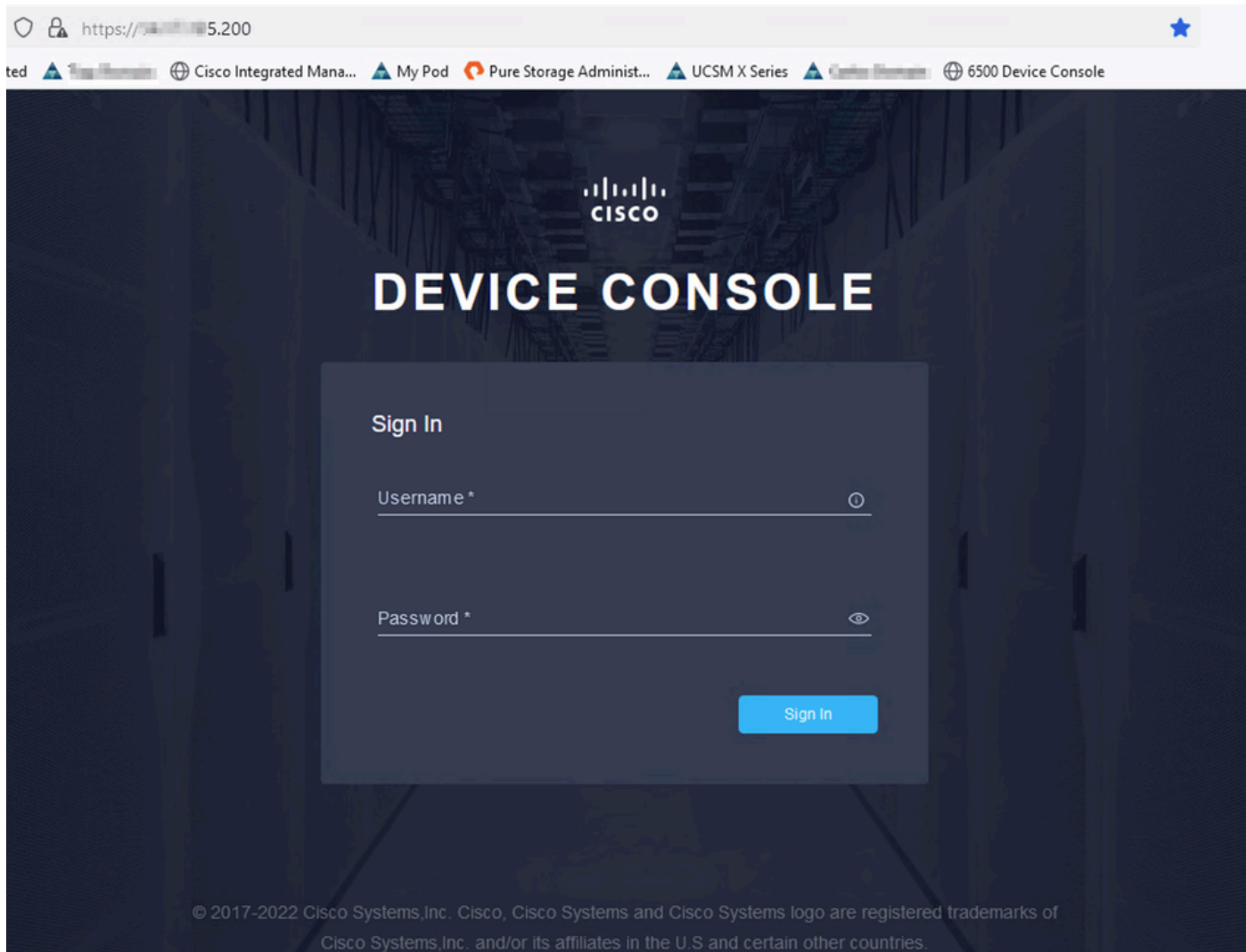
最初に、ドメイン内のファブリックインターコネクトの1つのIPアドレスを見つける必要があります。これは、IMMのFabric Interconnect(1)タブのManagement IP address列(2)の下にあります。

The screenshot shows the Cisco Intersight 'Fabric Interconnects' page. The sidebar on the left has 'Fabric Interconnects' highlighted with a red box and the number '1'. The main content area shows a table of Fabric Interconnects. The 'Management IP' column is highlighted with a red box and the number '2'. The table contains the following data:

Name	Health	Contract Status	Management IP	Model
5-IMM-6536 FI-A	Healthy	Not Covered	5.200	UCS-FI-6536
5-IMM-6536 FI-B	Healthy	Not Covered	5.201	UCS-FI-6536
2-IMM-6536 FI-A	Critical	Not Covered	3.200	UCS-FI-6536
2-IMM-6536 FI-B	Critical	Not Covered	3.201	UCS-FI-6536

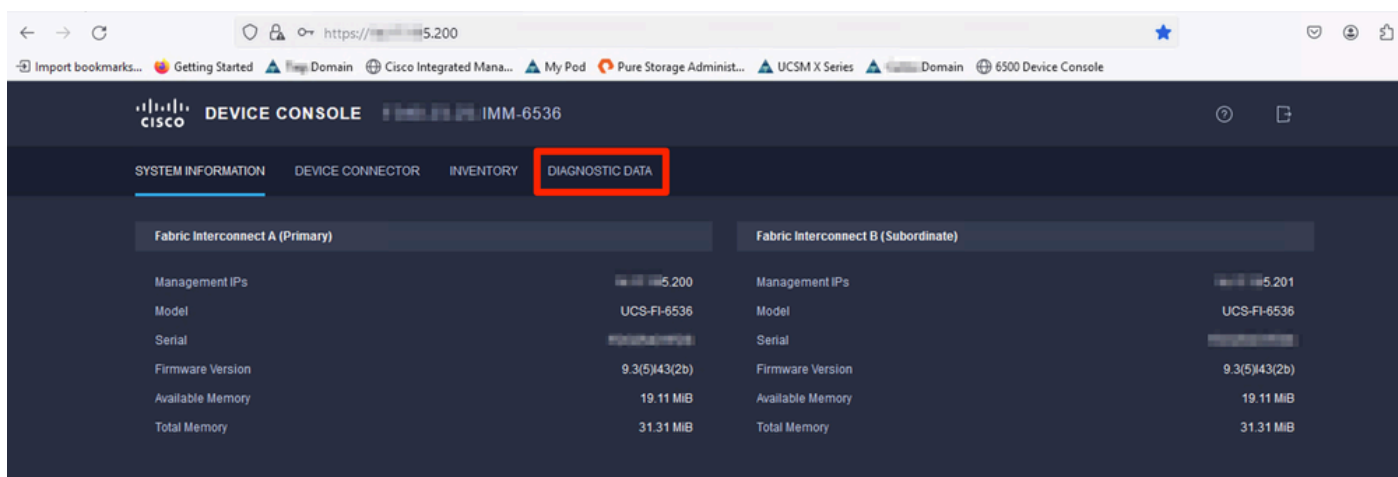
IMM内でのファブリックインターコネクトと管理IPアドレスの場所

FIのIPアドレスを見つけたら、<https://fi-ip-address> と入力して (fi-ip-addressはIMMで見つかったIPアドレスに置き換えてください)、FIのデバイスコンソールに接続し、ログインします。



デバイスコンソールのランディングページ

ログインすると、このページが表示されます。Diagnostic Dataをクリックします。



デバイスコンソールのランディングページ/診断データ

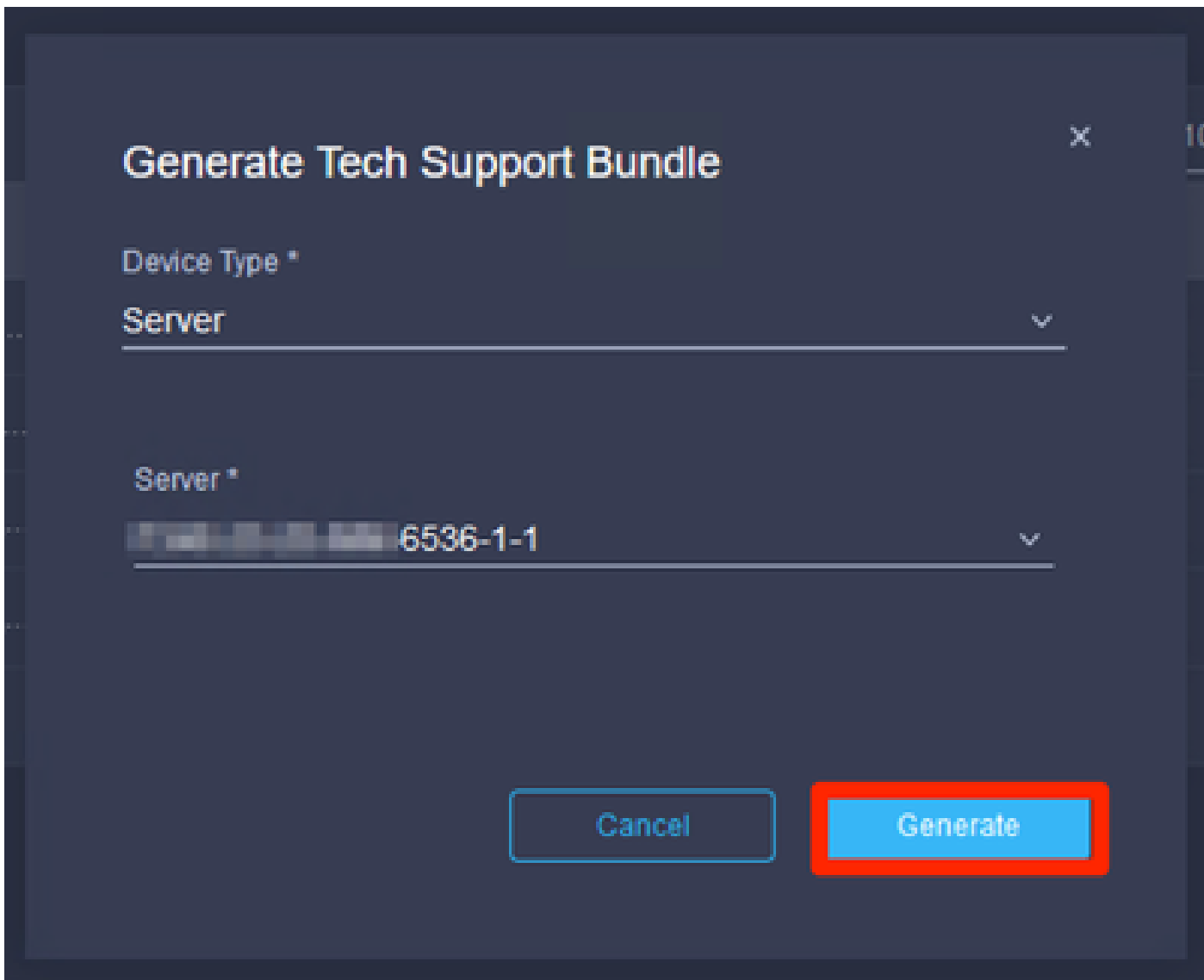
Diagnostic Dataタブで、Generate Tech Support Bundleをクリックします。

The screenshot shows the Cisco Device Console interface for device IMM-6536. The 'DIAGNOSTIC DATA' tab is active. A table displays 4 items found, with 10 items per page. A red box highlights the 'Generate Tech Support Bundle' button in the top right corner of the table area.

Date/Time	Name	Oper State	Bundle Type	Reason	Size	
Feb 22, 2024 9:02 AM	[Redacted]	Available	Server	-	123.58 MiB	...
Jan 17, 2024 10:47 AM	[Redacted]	Available	Fabric Interconnect	-	213.84 MiB	...
Oct 18, 2023 10:27 AM	[Redacted]	Available	Fabric Interconnect	-	121.52 MiB	...
Oct 12, 2023 4:14 PM	[Redacted]	Available	Fabric Interconnect	-	231.06 MiB	...

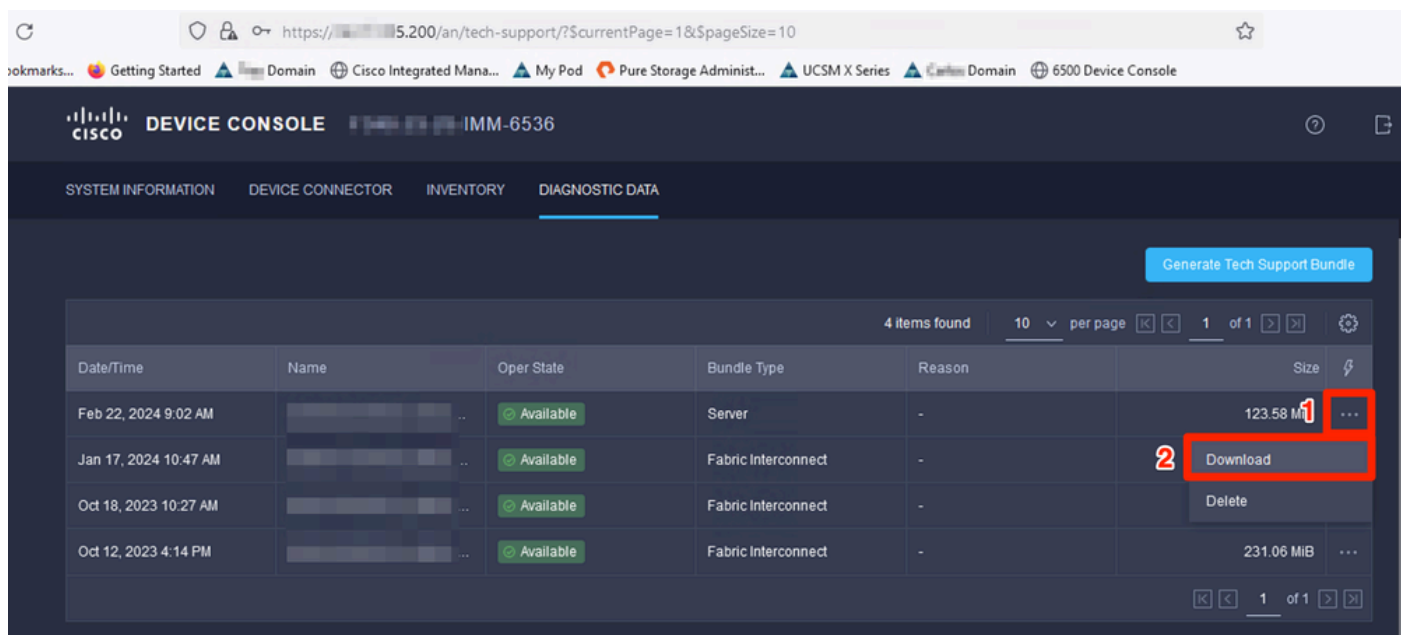
テクニカルサポートバンドルの生成

これにより、ログを収集するデバイスを選択するプロンプトが表示されます。必要なデバイスを選択したら、Generateをクリックします。



ログの生成

ログの生成が終了したら、を選択します。.. (1)を選択し、Download (2)を選択します。



ログのダウンロード

ログをTAC SRにアップロードできます。

結論

上記の情報を利用して、デバイスがIntersightと通信できない場合にログを収集する方法を理解しました。

注意事項

IMMでログを収集する追加の方法については、次を参照してください。

[IntersightマネージドUCSテクニカルサポートバンドルの手動収集](#)

UCSMおよびCIMCのログバンドル収集は次のとおりです。

[UCSテクニカルサポートファイル-B、C、およびSシリーズの収集](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。